

共同研究者や教科別分科会の  
テーマ、発表が予想されるレポ  
ートの詳細を追加しました！

# 2019

## 子どもの未来をひらく

# みやぎ教育の つとめ

子どもと、教育について、さまざまな立場から語り合う市民のつとめ

記念講演

### 日本の労働市場・ 雇用と子どもたちの未来

— 2020年教育改革は、子どもと若者をどこに導くのか —

講師



児美川 孝一郎 さん

Koichiro Komikawa

法政大学  
キャリアデザイン学部教授

【プロフィール】

教育学研究者。1963年生まれ。東京大学教育学部卒業、同大学院教育学研究科博士課程を経て、1996年から法政大学に勤務。2007年キャリアデザイン学部教授（現職）。日本教育学会理事、日本キャリアデザイン学会副会長。  
著書：『キャリア教育のウソ』（ちくまプリマー新書）、「夢があふれる社会に希望はあるか」（ベスト新書）他

とき

2019年

# 11/2

- 開会行事 9:30
- 分科会 9:45 (18分科会)
- 記念講演 15:30

参加費一般  
**500円**  
学生無料

ところ

## フォレスト仙台

〒981-0933 青葉区柏木一丁目2-45



主催 / 2019子どもの未来をひらく みやぎ教育のつとめ実行委員会

共催 / 一般財団法人 宮城県教育会館

- 実行委員会参加団体
- きょうざれん宮城支部 ●子どもと教科書みやぎネット ●子どもの未来を考える宮城弁護士会 ●新日本婦人の会宮城県本部
  - 仙台の子どもと教育をともに考える市民の会 ●全国障害者問題研究会宮城支部 ●東北大学職員組合
  - 働くもののいのちと健康を守る宮城県センター ●社会福祉法人はらから福祉会 ●宮城一般労働組合みやぎ生協支部 ●みやぎ教育相談センター
  - 宮城教育大学職員組合 ●みやぎ教育文化研究センター ●宮城県教職員組合 ●宮城県高等学校・障害児学校教職員組合
  - 宮城県高等学校・障害児学校退職教職員の会 ●宮城県社会保険推進協議会 ●宮城県私立学校教職員組合連合 ●宮城県退職教職員協議会
  - 宮城県母親大会連絡会 ●宮城県保育関係団体連絡会 ●宮城県民間教育研究団体連絡会 ●宮城県労働組合総連合 ●宮城子どもを守る会 ●宮城白萩の会
  - 民主教育をすすめる宮城の会 ●臨時教員制度の改善を求める宮城県連絡会
- 以上27団体（五十音）

後援 / 宮城県・仙台市・宮城県教育委員会・仙台市教育委員会・宮城県PTA連合会・宮城県高等学校PTA連合会・仙台市PTA協議会  
みやぎ生活協同組合・日本教育公務員弘済会宮城支部・毎日新聞仙台支局・朝日新聞仙台総局・読売新聞東北総局・河北新報社

協賛 / 仙台放送局・TBC東北放送・仙台放送・ミヤギテレビ・KHB東日本放送・エフエム仙台

事務局連絡先：宮城県教職員組合  
TEL 022-234-4161 FAX 022-274-2130

**日程**

開会行事 基調提案	分科会	昼食 休憩	分科会	移動	記念講演
	実践講座		実践講座		

**分科会(テーマ別) 9:45～ フォレスト仙台**

**1 ◆子どもたちに“生きる力”としての読書の喜びを**  
子どもたちに“生きるチカラ”“調べるチカラ”を

- 小・中・高の図書館の現状
- 「行きたくなる」魅力的な図書館って？

責任者▶内海 正之(貞山小学校)  
共同研究者▶高梨 富佐(東北福祉大学)

**5 ◆子どもの育ちと支援**  
貧困・格差の拡大に見る子どもの育ち

- 就学援助費、奨学金の現状
- 子どもたちの生活実態

責任者▶笹川 聡(宮教組)  
共同研究者▶宮澤 孝子(東北生活文化大学)

**2 ◆平和な未来と教育**  
平和を守るために私たちができること

- 身近な平和について語り合う
- 平和を守る取り組み、核兵器廃絶の取り組みの発表と意見交流

責任者▶遠藤 理香子(多賀城第二中学校)  
共同研究者▶草場 裕之(弁護士)

**6 ◆臨時教職員のしゃべり場 ※午後のみ**  
語ろう!そしてつながろう!

- 悩みを語り合おう!
- 全国の臨教運動から学ぶ
- 来年度から始まる会計年度任用職員制度について

責任者▶渋谷 信賢(増田小学校)  
共同研究者▶淡路 智典(東北文化学園大学)

**3 ◆不登校・いじめ・ひきこもりとどう向き合うか**  
子どもの気持ちとどう向き合うか  
いじめ問題とどう向き合うか

- 学校以外で学ぶということとは?
- 集団に入れない子どもをどう理解するか
- いじめ対策について

責任者▶遠藤 利美(中山中学校)  
共同研究者▶山岸 利次(宮城大学)

**7 ◆幼年教育と保育そして学校教育**  
子どもが育つ保育・教育・家庭

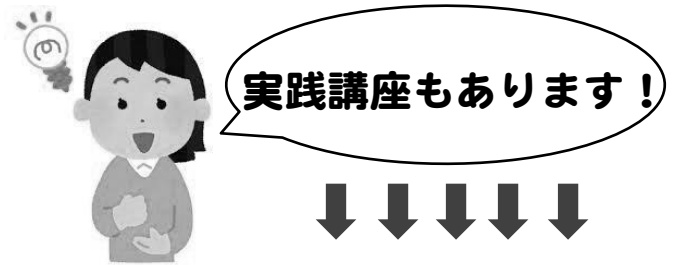
- 幼年教育と小学校との連携について考える
- 小学校…親の思い、現場の思いを語り合おう、共にできることを考えよう
- 子どもたちのために生き生きと働ける職場に!

責任者▶伊藤 慶(広瀬小学校)  
共同研究者▶東 義也(尚絅学院大学)

**4 ◆地域でつくる私たちの学校・教育**  
学校を支える地域の役割  
地域を支える学校の役割

- 子育てを支える地域の力
- 教育カフェ運動と地域の教育を語る会
- 学校統廃合の実態と地域の取組

責任者▶高橋 正行(高教組)  
共同研究者▶三谷 高史(仙台大学)



**実践講座 フォレスト仙台・宮教大表現棟(小体育館)**

**■外国語教育実践講座**

「文学作品の読み取りーAt the Bay, キャサリン・マンスフィールドの作品からー」

キャサリン・マンスフィールドの作品からある章を取り上げ、辞書の使いこなし、文の表す事柄、段落の構造、文体、視点、比喩、語りの構造などを探ります。この分析が授業づくりの土台となります。

講師: 桑原 孝さん  
(塩竈第二中学校)

▶ 9:45～12:15  
▶ 宮教組会議室

**■保健教育講座**

「被災地支援「あねさん活動」の保健室性・養護教諭性」

- 「あねさん活動」はどのように始まったの?
- 「あねさん活動」の本質はどのようなこと?

講師: 佐藤 冴みさん  
(被災地支援「保健室のあねさん活動」代表)

▶ 13:00～14:00  
▶ 第6会議室

**■体育教育実践講座**

フラッグフットボールの実技講座  
「鬼遊び」から「フラフト」へ!

低学年から親しんできた鬼遊びを発展させながら、自然にフラフトのルールが身につく伝統的な指導を学びます。

講師: 沼倉 学さん  
(宮城教育大学保健体育科)

▶ 9:30～11:45  
▶ 宮教大表現棟(小体育館)2階

◆国語・作文教育

言葉の力を高め、「考える子ども」を育てる授業

1

- 子どもたちが主体的に参加する授業をどのように創り上げるか

責任者▶村井 由美(高倉小学校)  
共同研究者▶佐藤 正夫(元教員)

◆外国語教育

※実践講座あり

自立して学習できる子どもに育てる

2

- 子どもたちが自ら学ぶことができるようになるための教材や授業について探ります

- 自ら学ぶ力をつける授業
- 小学校からの英語教育、そんなに焦らないで!
- 日本語の音声や文のしくみを基にした、コミュニケーション活動を支える発音・文法の授業
- コミュニケーション力の土台となる読みとり
- 英語を使い、伝えたいことを自分の言葉で表現できるようにするまで

責任者▶桑原 孝(塩竈第二中学校)  
共同研究者▶赤松 世(東北外国語教育研究サークル協議会)

◆社会科教育

主権者を育てる社会科教育のあり方

3

- 主権者意識をどう育てていくか
- 主体的な学び合いを引き出す授業のあり方
- 高校「公共」をどうとらえるか

責任者▶石井 宜(八木山中学校)  
共同研究者▶大平 聡(宮城学院女子大学)

◆算数・数学教育

どの子もわかる、算数・数学

4

- 子どもとともにつくる授業のあり方
- 法則が明快にわかる教材・教具の工夫

責任者▶林 由貴(川崎小学校)  
共同研究者▶本田 伊克(宮城教育大学)

◆理科教育

※午前中のみ

すぐに準備できる理科の実験

5

- 実験を通じた理科の授業
- 実践している実験の紹介

責任者▶菅 憲史(仙台二華高等学校)  
共同研究者▶片山 知史(東北大学)

◆美術教育

美術の楽しさを子どもたちに

6

- 作品から見える子どもの姿
- 美術教育の課題
- 題材・実践の交流(小中学校等での表現や鑑賞の実践、子どもの豊かな発想や表現を引き出すための指導等)

責任者▶佐々木 伸(宮沢小学校)  
共同研究者▶関 令子(元教員)

◆保健教育

※講座あり

子どもとの関わりの中で学んだこと

7

- 子どもの困りごとはどのような形で現れるか
- 子どものちからとなる「ほけん」の関わりとは

責任者▶伊藤 優子(古川北中学校)  
共同研究者▶佐藤 奈み(石巻被災地支援活動「保健室のあねさん」代表)

◆体育教育

※実践講座あり

「できる」「わかる」「学ぶ意味を考える」  
体育実践をめざして

8

- 体育の授業の中で、できるようになることはもちろん、わかったり、友達と関わったり、自分を見つめたりすることで、学ぶ意味とは何かを考えていきます

責任者▶江島 隆二(宮城小学校)  
共同研究者▶沼倉 学(宮城教育大学)

◆障害児教育

子どもの姿から考える障害児教育

9

- 通常学級の中で困っている子どもたちの教育
- 特別支援学級、特別支援学校などの子どもたちの教育
- 発達障害の子どもたちの学齢期や青年期の教育
- 障害の重い子どもたちの教育

責任者▶五十嵐 淑子(北中山小学校)  
共同研究者▶小松 秀茂(尚絅学院大学)

◆生活・総合学習と環境教育

生きる力を育む生活・総合学習

10

- 接続可能な社会地域に向けての教育の役割
- 自然の循環や社会とのつながりを実感する学び
- 生活・総合で育つ・育てる力
- 多様な人たちが集い、多様な人たちで“創る”生活・総合学習

責任者▶小野寺 勝徳(鹿島台小学校)  
共同研究者▶藤田 康郎(東京・和光小学校)

◆生活指導と自治活動

集団づくりの活動をどう豊かにしていくか

11

- 授業づくり(集団づくり)の基礎である班・リーダー・話し合いの指導をどう行っていくか
- 学級の全ての子どもが楽しく幸せに思える授業や行事をどう創っていくか
- 超多忙でスタンダードが求められる学校で子どもたちの考えや教師の思いを大切にしたいオリジナリティある学級をどう創っていくのか

責任者▶高橋 研一(大鷹沢小学校)  
共同研究者▶高橋 達郎(小学校教員)

発表が予定されるレポートの  
一覧は最終ページへ!



## 発表が予定されるレポート

分科会名	レポート名 / 発表者	
テーマ別分科会	子どもたちに“生きる力”としての読書の喜びを	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「誰もが行きたくなくなる図書館って？」／内海 正之（貞山小）</li> <li>・「本を身近に！」／後藤 和江（古川黎明高）</li> </ul>
	平和な未来と教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「原爆の実相を伝える被爆者と高校生の平和交流」 ／佐々木 弘明（泉館山高）・木村 緋紗子（萩の会）</li> <li>・「学習発表会の取組～平和学習を取り入れて～」／近藤 彩香（栗生小）</li> <li>・「平和七夕の取組」／（発表者調整中）</li> <li>・「ビキニ事件と母連運動」／佐藤 郁子（母親連絡会）</li> </ul>
	不登校・いじめ・ひきこもりとどう向き合うか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「相談センターに寄せられたいじめの事例から」／寺沢 幹緒（みやぎ教育相談センター）</li> <li>・「不登校の現状」／遠藤 利美（中山中）</li> </ul>
	地域でつくる私たちの学校・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「統廃合を許さないたたかい～松山高校からの発信～」／松山高校後援会</li> <li>・「作並地域の学校統廃合から仙台市政を考える」／仙台の子どもと教育を守る市民の会</li> <li>・「スクールボランティアと学校の関わり」／菅原 梨沙（亘理吉田小）</li> <li>・「子ども食堂から見える子どもと地域の実態（仮）」 ／門間 尚子（せんだいこども食堂共同代表）</li> <li>・「東日本大震災からの復興～伝承活動に取り組む子どもたち～」／瀬成田 実（名取二中）</li> </ul>
	子どもの育ちと支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「就学援助費支給の現状について」／笹川 聡（宮教組）</li> <li>・『子どもの貧困対策推進法』の一部改正について／賀屋 義郎 （民主教育をすすめる宮城の会）</li> </ul>
	臨時教職員のしゃべり場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「全国臨時教職員交流会」の報告／早坂 百合恵（上杉山通小）</li> <li>・「こうなる会計年度任用職員制度」／渋谷 信賢（増田小）</li> </ul>
	幼年教育と保育そして学校教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「親から見た学校」※話題提供／小林 愛（保護者）</li> <li>・「教師から見た学校」／伊藤 慶（広瀬小）</li> </ul>
教科別分科会	国語・作文教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「一枚文集を通して、子どもたちをもっと好きになる」／千葉 早苗（南小泉小）</li> <li>・『走れ！』（小4）の読み方指導／村井 由美（高倉小）</li> <li>・「名前を見てちょうだい（小2）」／千葉 政典（愛子小）</li> </ul>
	外国語教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ライティングからスピーキングへ」／佐々木 忠夫（小牛田農林高）</li> <li>・「コロンビア大学 TESOL 講座における自立した学習者像」／斎藤 典子（宮城野高）</li> <li>・「文学作品の読み取り－At the Bay, キャサリン・マンスフィールドの作品から－」 ／桑原 孝（塩竈二中）</li> <li>・「中学3年 読み取りの授業」／桑原 典子（大郷中）</li> </ul>
	社会科教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「卒業直前の中3の授業をどう進めるか」／石井 宜（八木山中）</li> <li>・「中学校の社会科を好きになってもらうために～中1の授業づくり」／石井 宜（八木山中）</li> <li>・「高校『公共』はどのような科目か」／山屋 勇一郎（宮城工業高）</li> <li>・「中学校の授業で資本主義経済を考える」／小松 貴宏（仙台 中田中）</li> </ul>
	算数・数学教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「4年仮商のわり算－教科書の暗算主義で子どもたちを迷わせないために－」 ／林 和人（南小泉小）</li> <li>・1次方程式の授業－天秤から移項へ行くには？－／岩澤 一郎（名取一中）</li> <li>・数をまとめて見る－沖繩の1年生との授業報告－／林 由貴（川崎小）</li> </ul>
	理科教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「中学物理実験（中2：電気、中3：運動）」／菅 憲史（仙台二華高）</li> </ul>
	美術教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「アートコレクションブックの活用」／佐々木 伸（宮沢小）</li> <li>・「中学3年生の絵画」／小野寺 修子（高崎中）</li> </ul>
	保健教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子どもから教えられた『保健室の独自性』」／伊藤 優子（古川北中）</li> <li>・「子どもを支援するということ～保健室での試行錯誤から～」／三瓶 香織（古川西中）</li> <li>・「子どもの健康と薬・化学物質について考える」／松田 智恵子（高清水小）</li> </ul>
	体育教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「バスケットボール（小5・6年）」／江島 隆二（宮床小）</li> <li>・「リレー（中学生）」／岡崎 太郎（宮教大付属小）</li> </ul>
	障害児教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「Nちゃんの願いを知りたい」／志賀 那穂子（名取支援学校）</li> <li>・「児童数の多い特別支援学級における指導の工夫と課題」／秋山 真希子（西多賀小）</li> <li>・「どの子にとってもわかりやすい教室の環境づくり」／齋藤 あずさ（北中山小）</li> </ul>
	生活・総合学習と環境教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「シナイモツゴと稲」／小野寺 勝徳（鹿島台小）</li> <li>・「小中9年間を通じた生活・総合カリキュラム今ここ」／本川 良（雄勝小）</li> </ul>
	生活指導と自治活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「東日本大震災からの復興～伝承活動に取り組む子どもたち～」／瀬成田 実（名取二中）</li> <li>・「行事の取組の中で進める集団づくり」／掛川 恵一（台原小）</li> </ul>